



平成 29 年 3 月 30 日  
伊勢市教育研究所  
伊勢市桜木町 55-1

## 草いろいろ おのおの花の

伊勢市教育研究所

所長 水本 良恵

昨年末、SMAP が解散した。芸能界の事情はわからないが、大変残念である。ある意味福山雅治の結婚のニュース以上である。5 人のメンバーがそれぞれの持ち味を生かしながら、歌い、踊り、司会をし、すばらしい演技をして楽しませてくれた約 25 年を考えると感慨深いものがある。SMAP といえば「世界に一つだけの花」が有名である。その歌詞には「そうさ 僕らは 世界に一つだけの花 一人一人違う種を持つ その花を咲かせるために 一生懸命になればいい」とある。私たち教職員も子どもたちがそれぞれの場所でそれぞれの花を咲かせてくれることを願い、日々の教育活動に取り組んでいることは言うに及ばない。が、今回は松下幸之助の話をしたい。私の座右の書の 1 冊に松下幸之助の「道をひらく」という短編随想集がある。折に触れ読んで人生の指針としてきたものである。また、教壇に立っていたころ、朝の会で話をするとき、毎日のように話題のヒントを「道をひらく」からいただいていた。その中に、「さまざま」という文章がある。少し長くなるが紹介させていただく。

『花は桜だけ、木は杉だけ、鳥はウグイスだけ。それはそれなりの風情があろうけれども、この日本の山野に、もしこれだけの種類しかなかったとしたら、とてもこの自然のゆたかさは生まれ出てこなかったであろう。(中略)人もまたさまざま。さまざまの人があればこそ、ゆたかな働きも生み出されてくる。自分と他人とは、顔もちがえば気性もちがう。好みもちがう。それでよいのである。ちがうことをなげくよりも、そのちがうことのなかに無限の妙味を感じたい。無限のゆたかさを感じたい。そして、人それぞれに力をつくし、人それぞれに助け合いたい。いろいろの人があってよかった。さまざまの人があってよかった。』

教育研究所の業務には大きく分けて教職員研修分野、教育相談・不登校児童生徒支援分野、情報教育分野があり、その内容も多種多彩である。4月着任以来、不慣れな私を所員はよく支えてくれた。また、現場の教職員の皆さまにも多大なご協力をいただいた。SMAP の歌や松下幸之助の言葉がとりわけ身にしみた 1 年であった。

弥生 3 月、桜の便りを聞く時期になった。自然の摂理のありがたさとともにこの 1 年のさまざまなお縁に感謝し、結びとしたい。一年間ありがとうございました。

草いろいろおのおの花の手柄かな 芭蕉

## 平成 28 年度 不登校対策ハーモニーハート総合推進事業研究報告

平成 29 年 2 月 14 日（火）、平成 28 年度 不登校対策ハーモニーハート総合推進事業の研究報告会を開催しました。研究委託を受けていただいた港中学校 中村泰彦校長先生と宮川中学校 東浦道範校長先生に、研究内容や実践を報告していただきました。

### 港中学校と校区小学校との取り組み

#### 「中1ギャップを解消するための小中連携」

##### ～小・中学校の教員交流・連携について～

港中学校は、校区の教員が共通の認識を持つことが不可欠であると考え、小学校と中学校の教員が、ともに不登校について学習する機会を持ちました。まずは不登校についての正しい理解と認識をもつため、千葉県にある「さくら教育研究所」の所長である小澤美代子先生を招いて、「小中連携を視野に入れた登校刺激の与え方」をテーマに、講演会を開催しました。講演会に引き続いて、各校の事例に基づいてこれまでの取り組みを振り返ったり、今後の関わり方について学び合ったりしました。

また、中1ギャップを解消していくために、小学校からの意見を踏まえて中1ギャップを予防するために何ができるのか、校内研修会等で話し合いました。



港中学校 校内研修会の様子



小中合同講演会の様子

### 宮川中学校・沼木中学校の取り組み

#### 「統合を見据えた中・中連携の推進」

宮川中学校は沼木中学校とともに、「統合後、新しい学校に馴染めない不登校生徒を生まないように」と、中・中連携の研究実践に取り組みました。

そして、行事の合同実施、部活動の交流、地域活動への参加等により、生徒間の事前交流を促進し、両校が連携して取り組むことの大切さを改めて認識しました。

（合同で取り組んだ主な行事）

- ◆「命の講演会」（「エンジェルスマイルモモ」の講師による講演）  
赤ちゃんとのふれあい体験（2年生）
- ◆「京都大学防災研究所による防災学習（防災マップづくり等）」  
「气象台の方による講義」（1年生）
- ◆職場体験の一環としての「ビジネスパーク」（2年生）



赤ちゃんとのふれあい



防災学習



## 伊勢市教育研究所



# 平成29年度事業の御案内



★新年度になりましたら、各事業について通知します。

### 子ども輝き生き生き総合推進事業

(旧 子どもリレーションシップ総合推進事業)

- ◆目的：いじめを生み出さない、よりよい人間関係づくりについて研究し、児童生徒が安心して気持ちよく過ごせる学校づくりに努めます。
- ◆主な取り組み
  - (1) hyper-QU を活用しての学級・学校づくり、人間関係づくりの研究
  - (2) 非常勤講師の配置
  - (3) 教職員のカウンセリングマインド向上研修

(鈴鹿医療科学大学との連携による)

児童生徒の問題解決や自己実現に向けての成長につなげられるよう、教職員の児童生徒理解に関わる研修を推進します。

### 研究研修推進事業

#### <教育研究プロジェクト>

- ◆社会科副読本活用に係る実践研究
- ◆地域の歴史学習に係る実践研究
- ◆幼稚園教育に係る実践研究
- ◆今日的課題に係る実践研究

#### <教職員研修プロジェクト>

- ◆研修講座の開催
- ◆若手教員の学びを支える研修講座の開催

### カウンセリングルーム

#### 総合推進事業

教育コンサルタントや臨床心理士による相談・カウンセリング

発達障がいや不登校など、教育全般に係る総合的な相談事業を行います。

### 不登校対策ハーモニーハート 総合推進事業

- ◆教育支援センターNEST運営
- ◆不登校対策研究

### スクールイノベーション

#### 総合推進事業

- ◆ICTを活用した新たな学びの推進
- ◆ICTを活用した授業改善研究  
(皇學館大学との連携による)
- ◆校務の情報化の推進

# 平成 29 年度 開催予定の教職員研修講座



伊勢市教育研究所では、平成 29 年度教職員研修講座を以下のとおり予定しています。(変更することもありますので、新年度、改めてお知らせします。)

## I 教育講演会(保護者・市民の方も対象) ※講師については平成 28 年度所属を記載しています。

開催日	講座名・演題等	講師	会場
8月1日(火) 14:30~16:20	人権教育講演会 第12回人権を考える市民の集い (仮題)「クラスにひとりはずいいる!? LGBT の子どもたち」	渋谷区男女平等・多様性 社会推進会議委員 杉山 文野	生涯学習セン ターいせトピア
8月8日(火) 午後	特別支援教育講演会	兵庫教育大学大学院 教授 樋口 一宗	生涯学習セン ターいせトピア

## II 乳幼児教育専門講座

開催日	講座名・演題	講師	会場
5月13日(土) 午後	乳幼児教育 「幼児のこことばと心の育ち」	元立教女学院短期大学教授 今井 和子	二見生涯学 習センター

## III 教職員研修講座 ※講師については平成 28 年度所属を記載しています。

開催日	講座名・演題等	講師	会場
7月26日(水) 午前	示範授業と講演 授業づくり(理科)	筑波大学附属小学校 副校長 森田 和良	協力校
7月28日(金) 午前	示範授業と講演 授業づくり(国語)	明星大学 教授 白石 範孝	協力校
8月2日(水) 午前	講演 子ども理解	島根大学 教授 岩宮 恵子	未定
8月7日(月) 午後	模擬授業形式講演 授業づくり(外国語活動)	春日井市鷹来小学校 教諭 加藤 拓由	未定
8月17日(月) 午後	講演 授業づくり(算数)	明星大学 客員教授 細水 保宏	ハードプラザ みその
8月18日(火) 午前	講演 授業づくり(道徳)	畿央大学 教授 島 恒生	ハードプラザ みその
8月23日(水) 午前	講演 特別支援教育	関西国際大学 教授 中尾 繁樹	ハードプラザ みその
夏季休業中	社会科副読本フィールド講座	未定	未定
4月18日(火) 午後	若手教員の学びを支える研修講座 「どの子ども安全・安心に通える学級づくり」	元伊勢市教育委員会教育長 宮崎 吉博	二見生涯学 習センター
5~6月	若手教員の学びを支える研修講座 授業づくり①	小俣小学校 教頭 楠木 宏	未定
8月	若手教員の学びを支える研修講座 授業づくり②	スマイルいせ コンサルタント 宮城 弘明	未定
10月	若手教員の学びを支える研修講座 (教育相談)	未定	未定
随時	若手教員の学びを支える研修講座	指導主事等	未定